施工説明書

INAX

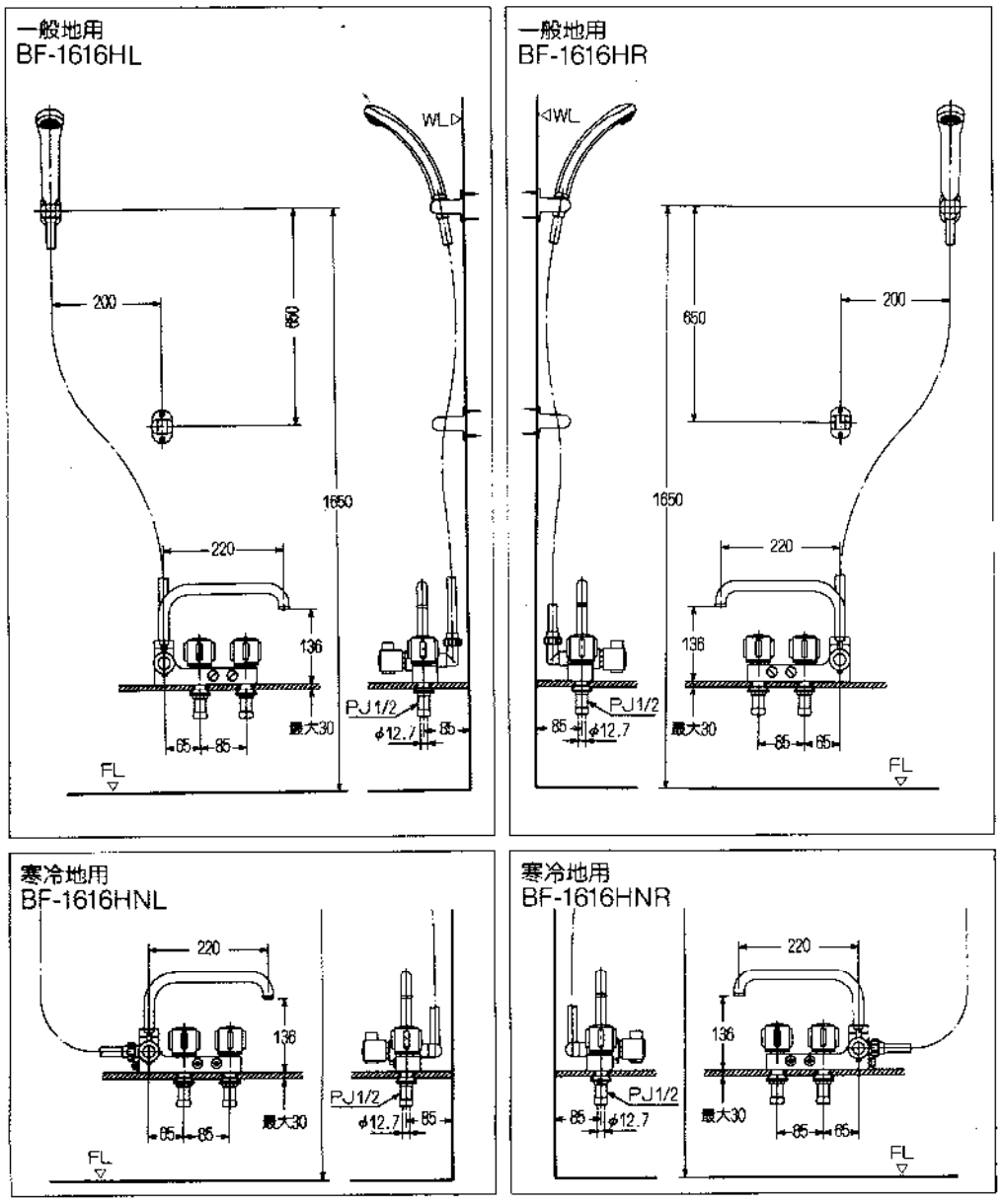
プレッツォシリーズ

一般地用　寒冷地用
BF-1616HL　BF-1616HNL
BF-1616HR　BF-1616HNR

ツーハンドルシャワーバス水栓(デッキタイプ・一時止水付)

商品の機能が100%発揮されるよう、本説明書の内容を十分ご理解のうえ正しく施工してください。
なお施工完了後、この説明書を同梱の「ご愛用フォルダー」に入れてお客さまにお渡しください。

●施工完了図



※カウンター穴あけ寸法はφ27±2で行ってください。カウンター厚30mm以下。

●安全上のご注意

●施工前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく施工してください。
●ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●施工完了後、正常に作動することを確認するとともに、取扱説明書にそってお客さまに使用方法、お手入れの仕方を説明してください。
●この施工説明書は、取扱説明書と共にお客さまで保管頂くように依頼してください。

⚠ 注　意
湯水を逆に配管しないでください。 ※水を出そうとしても、湯が出てヤケドをすることがあります。
お客さまに引き渡す前に凍結が予想される場合は水を抜いておいてください。 寒冷地仕様の水抜方法は、取扱説明書を参照ください。 ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

●使用条件

●給水、給湯圧力は以下の条件を守ってください。
〔ガス給湯器(比例制御式：16号相当)と組み合わせる場合〕

給水圧力 { 最低必要圧力……A+0.06MPa{0.6kgf/㎠}
　　最高圧力……0.74MPa{7.5kgf/㎠}

Aはガス給湯器の最低作動圧力です。

●測定条件
※開閉ハンドルは全開です。
※ガス給湯器との組合わせ条件が最も悪い冬期条件(給水温度5℃、吐出温度42℃)によるものです。
※給水圧力はガス給湯直前における流動時の静水圧です。
※ガス給湯器の設定は、温度調節が高温です。
〔貯湯式温水器と組み合わせる場合〕

給水・給水圧力 { 最低必要圧力……0.05MPa{0.5kgf/㎠}
　　最高圧力……0.74MPa{7.5kgf/㎠}

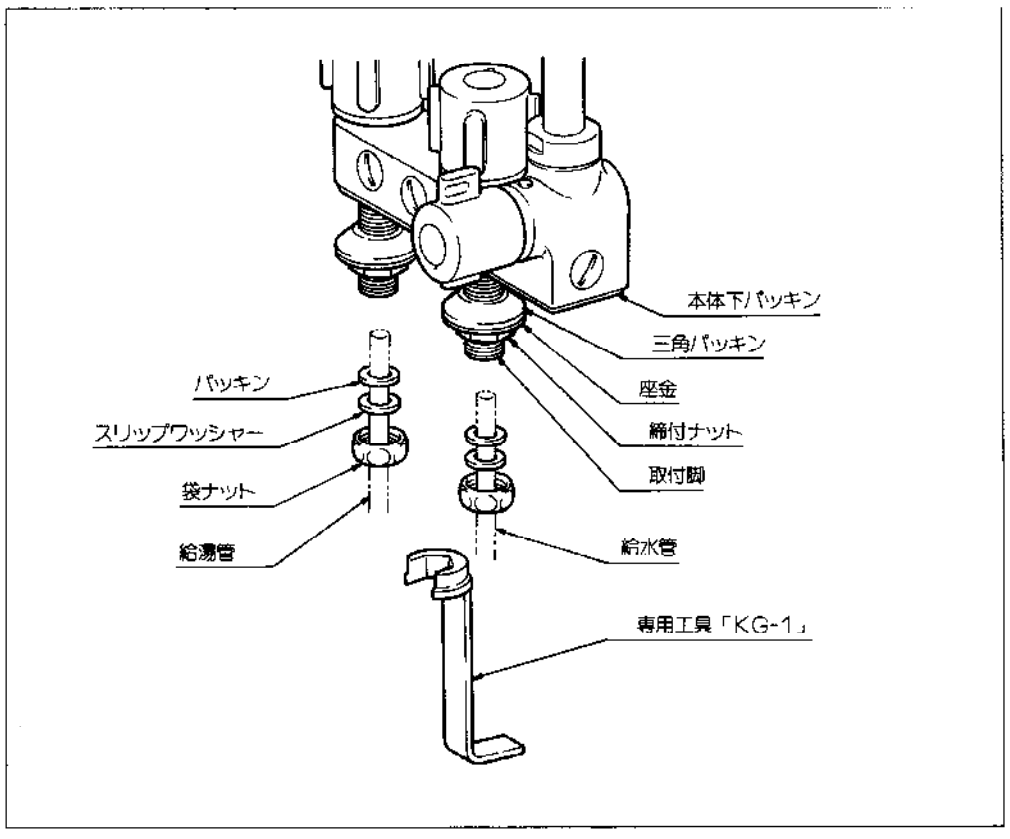
● 給水圧力と給湯圧力の差が小さいほど、温度調節がしやすく使い勝手がよくなります。
●給水圧力が0.74MPa{7.5kgf/㎠}を超えるような高圧の場合は、市販の減圧弁等で適正圧力(0.20MPa {2kgf/㎠} 程度に減圧してください。
●給湯に蒸気は使用できません。

●施工前のご注意

●給水は上水道に接続してください。
※温泉水など異物を多く含む水には使用できません。
●給水配管が右側、給湯配管が左側に配管されていることを確かめてください。
※逆配管では表示通りに湯が出ません
●給湯配管はできるだけ短くし、必ず保温材を巻いてください。
●水栓取付けに必要な専用工具「KG-1」をご用意ください。
●商品の表面には、直接工具を掛けないでください。
※工具を掛ける場合には、必ず商品に布等をあてて保護してください。
●取付後の保守点検ができるように必ず点検口と止水栓(別売)を設けてください。
●開梱、取付けの際には商品の表面にキズを付けないように十分注意してください。
●必ず配管中の異物を完全に洗い流してください。

●施工方法

専用工具「KG-1」を用い、以下の手順で水栓を取り付けてください。
1．締付ナットを締め付け、本体をしっかりと固定します。
2．取付脚への差込しろ(約20mm)を確保して、給水・給湯管(別売の止水栓に付属)を切断します。
3．給水・給湯管を取付脚にしっかりと差し込み、袋ナットを締め付けます。



株式会社INAX

本社　☎0569-35-2700
横浜支社　☎045-242-1710
甲信支社　☎0263-36-2166
京滋支社　☎075-222-1794
札幌支社　☎011-271-1701
千葉支社　☎043-227-8171
名古屋支社　☎052-201-1717
広島支社　☎082-223-1710
東北支社　☎022-263-1710
埼玉支社　☎046-668-1177
静岡支社　☎054-251-1710
四国支社　☎0878-21-1701
東京支社　☎03-5541-7111
東関東支社　☎0286-37-3378
北陸支社　☎0762-64-1710
福岡支社　☎092-471-1710
西東京支社　☎0425-27-3341
関越支社　☎0273-27-1793
大阪支社　☎ 06-539-3500
南九州支社　☎096-322-1794

4．シャワーホースの袋ナットとシャワーエルボの接続について

●袋ナットは樹脂製と金属製の2タイプがあります。

〔樹脂製の場合〕

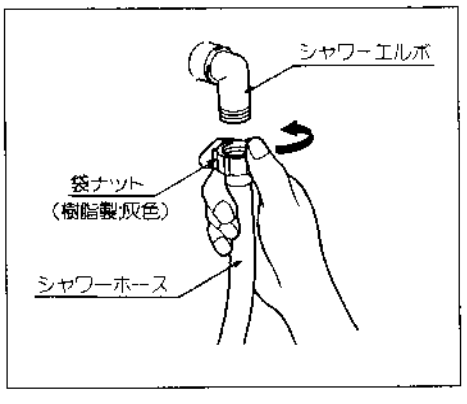
手締めでしっかりと固定してください。

※工具を使用すると袋ナットがキズ付く恐れがあります。

〔金属製の場合〕

工具でしっかりと固定してください。

※手締めすると漏水の恐れがあります。



●シャワーエルボは締め込まないでください。

※破損の恐れがあります。

●引渡前の確認

引渡前の調節および故障時の点検は以下の要領で行ってください。

●故障と点検

※点検箇所は下図を参照してください。

現　象	点検内容	点検箇所	処　置
流量が少ない	ゴミ詰まりはないか？	①	ゴミ等を水で洗い流す
水が止まらない	ゴミかみはないか？	②、③	ゴミ等を水で洗い流す
	キズはないか？		コマパッキン(別売)を交換する
			切替弁(別売)を交換する